

第 622 回

## クローズアップ

この会社のココに注目!

名古屋支店発



社員みなさんと当社第二工場

## (有) ヤマウチ金属

(TDB企業コード 401362319)

## スクラップのコンビニに

殊更にエコと言うまでもなく、有限資源の有効活用は企業にとっても個人にとっても意識しておかなければならない課題だ。そうした意識の高まりが「都市鉱山」という言葉に代表されるように、棄てるのではなく再利用することの見直しが進んでいる。

今回ご紹介する(有)ヤマウチ金属は、非鉄金属を中心としたリサイクル事業を手がけている。既に業歴は60年を超える老舗の一社であり、高度経済成長、バブル崩壊に長引くデフレと激動を続けてきた日本経済を支えてきた。とまでいうと大げさかもしれないが、目立たなくても誰もやらなくなったら困る仕事を手がけている当社のような存在はとても重要だ。

現在進めている取り組みは「スクラップのコンビニ化」とのこと。産業廃棄物処理というと、山奥まで時間をかけて運び込むというイメージがあるかもしれないが、超大型施設ではないけれど、名古屋市内で幹線道路からもほど近い場所という立地を最大限に活用し、スクラップを気軽に持ち込みやすい環境を用意している。法人利用を主力としつつ、個人客による小ロットの持ち込みも積極的に行っていくことで、裾野を広げつつ丁寧な仕事をする会社だというアピールに繋がればという意向のようだ。“ドライブスルー”が可能となっている設備は一見の価値ありだ。

産廃やリサイクルの他、建設業の許可も取得することで、鉄等、非鉄金属、ゴミを全て処理することが出来るのも強みの一つで、解体工事を行いそこから出た廃棄物も丸ごと引き受けるというトータルパッケージが他社との差別化に繋がっている。本格的な景気回復には至っておらず、全体的なスクラップの量が減ってきている中、こうした独自の取り組みは欠かせない。

経営理念に『「笑顔」と「ありがとう」を大切に、社員全員の自主的な発想と努力で、ナンバーワンリサイクル企業を目指す』と掲げ、熱い気持ちを持つ一方で、自社の強みと弱みを見つめる冷静さも併せ持っている。対外的には既に当社の顔となっている、現代表の子息である山内兄弟の奮闘が、リサイクル業界に新たな風を吹き込もうとしている。

(名古屋支店情報部 猿渡 映一)

## 会社概要

(有)ヤマウチ金属

住所:名古屋市南区豊 3-3-8

電話:052-691-1304

代表:山内 光和氏(1951年生、愛知県出身)

業種:金属リサイクル、産業廃棄物処理・収集  
運搬ほか

資本金 1000 万円 設立:1995 年 9 月

URL:<http://www.yamauchikinzoku.com/>